

恵那農林事務所農業普及課の普及活動報告 令和7年1月

恵那の農業・農村を支える人材育成

■指導農業士・青年農業士 農業担い手リーダーによる農高・農大出前講座の実施を支援

指導農業士東濃ブロック連絡協議会と東美濃青年農業士会は、12月5日に恵那農業高校、12月13日に農業大学校、1月16日に阿木高校で、生徒・学生に対し農業の魅力や農業者の経験・考え方を伝える「出前講座」を実施した。

本講座は、次代を担う青少年に対し、地域農業への理解や将来の就農への意欲を高めるため、両農業士会の活動事業に位置付け毎年実施している取り組みで、知事認定の農業担い手リーダー（指導農業士、青年農業士）延べ11名が3校に出向いて、講話や交流会での意見交換などを行った。

講話では、各農業士より、就農に至った経緯から現在までの道のり、経営上の苦楽や夢、今後社会に出ていく生徒達へのエールも込めた思いが語られた。

交流会では、生徒から「学校授業では学べない話が聞け、農業もいいなと思った」などの声も聞かれ、農業士それぞれの立場から、生徒達の進路の悩みを踏まえたアドバイスもあり、とても有意義な時間となった。

農業普及課では、両農業士会や各学校と連携してこの出前講座企画を支援しており、一人でも多くの生徒達が農業大学校などへの進学や、将来、農業を職業の一つとして選択してもらえるよう今後も取り組んでいく。



恵那農業高校出前講座



農業大学校出前講座



阿木高校出前講座

(地域支援係)